

## 第9回人流データ利活用研究会 議事概要

1. 日時 2021年4月21日(水) 15:00~17:00
2. 場所 Web会議
3. 議事内容
  - (1) 宿泊旅行統計比較の乖離要因分析の議論
    - 京都府での3倍の乖離の原因はよくわからないが、データの偏りが原因である可能性がある。
  - (2) データ間の相関分析
    - 資料を説明した
  - (3) ポイント型人流データ説明
    - ポイントデータは日をまたいで個人の追跡が行えないようになっており、住居周辺100mのデータは含んでいない(勤務地周辺のデータは含んでいる)
      - 宿泊施設の宿泊人数推計では、単純集計することで宿泊者を集計できる可能性がある(居住している人は含まず、他地域から来た人のみを集計できるかもしれないという意味)
    - ポイントデータはメッシュデータよりも高価なので、利用に当たってはコスト対高価を検討する必要がある
      - ポイントデータの価格を確認する
  - (4) ポリゴンを活用した面積按分ツールの紹介デモ
    - 面積按分ツールによりメッシュ人口をポリゴンに集計することが簡単に行える
      - 価格を確認し、発注の検討を行う
  - (5) その他
    - 次回開催は5/26(水)15:00~17:00で仮設定。

以上